

ひざし

2013 2

No. 168

第42回上湧別玉葱振興会定期総会

表紙：第42回上湧別玉葱振興会定期総会の様子

議が始まりました

JAえんゆう広報誌

ひざし

2013.2月号 No.168

今月の主な記事

平成25年度営農計画書作成協議	2～3
平成25年度農事部長・各専門部会役員合同会議 退職者挨拶	4
コスモスの郷ゆうゆうの入居条件(介護度)緩和 「ゆうゆう生活支援金」制度のお知らせ	5
特別寄稿～環太平洋連携協定交渉に思うこと～ 湧別漁業協同組合 代表理事組合長 石本武男	6
「生産者が作る愛食コンテスト」で最優秀賞受賞 じゃがりんピックの入賞レシピ本のご紹介	7
平成25年度農事部長・専門部会役員名簿	8～9
第42回上湧別玉葱振興会定期総会	10
第36回上湧別玉葱振興会青年部定期総会 上湧別玉葱振興会青年部研修会	11
年金友の会冬の温泉保養	12
第26回えんゆう地区ブロッコリー生産組合定期総会 上湧別農業研究会簿記研修会 ステップアップ農業基礎講座	13
普及センターより	14
理事会のあらまし 読者の声	15
クロスワードパズル いもたま作造くん	16



作成協議の様子

平成二十五年度の営農計画書作成協議が、一月十一日から各地区で始まり、

営農計画書は、組合員自らが今年一年間の農業経営の収支計画を立てることで、組合員が将来の営農設計を立てる上で大切な仕事であるとともに、JAにとっても、組合員の将来の営農計画とともに協議し、共有することで、JAの事業計画を立案



表紙写真：第42回上湧別玉葱振興会定期総会の様子

平成25年度営農計画書作成協

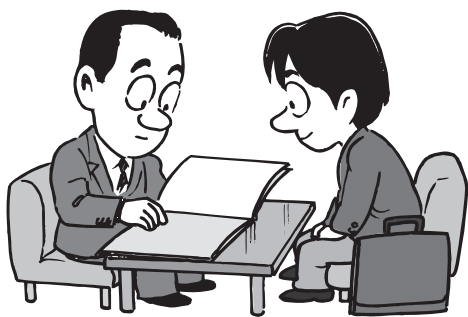


1月17日におこなわれた遠軽豊里・清川地区の営農計画書

し、農畜産物の販売や営農指導をおこなっていく上で大切な仕事でもあります。

会場では、訪れた組合員各位が担当のJA職員と一緒に自分の販売出荷計画をおこない、今年一年間の収支計画を立てておりました。

今年が豊穰の秋となり、組合員各位にとって良き一年になることをご祈念申し上げます。



平成二十五年度農事部長・各専門部会役員合同会議が開催されました



平成 25 年度農事部長・各専門部会役員合同会議の様子



開会挨拶する中川組会長

平成二十五年一月二十三日、JAえんゆう本所において、平成二十五年度農事部長・各専門部会役員合同会議が開催されました。

会議は、定刻の午前十一時より開会され、中川組会長の開会挨拶後、別室にて各専門部会による役員選出が行われて、平成二十五年度の各専門部会役員が決定いたしました。

(役員名簿は、八く九ページに掲載しております。)

また、本年度から専門部会は集約を図り、これまでの一〇部会から八部会に統合されたことをあわせてご報告申し上げます。

合同部会閉会后は、懇親会が盛大に行われ、本年の農作業の安全と豊穣の秋を祈念し、散会となりました。

退職者挨拶

厳寒の候、皆様におかれましては、今年の営農に向けまして、希望を膨らませておられる事と存じます。

さて私事ではありますが、一月末日をもちまして本組合を定年退職させて頂きました。

昭和五十一年に旧遠軽町農業協同組合に入組し、通算いたしましたすと三十六年十月の期間、組合員と家族の皆様及びに役職員の皆様のご指導とご援助を受けながら無事に勤めさせて頂きました。心より感謝申し上げます。

顧みますれば私が入組いたしました時期は、畑作ではアスパラガスの耕作が本格化し、酪農では牛乳缶からバルククーラへと農業経営が大型化を向える時期でありました。

在職中は食の生産に向け一次産業を担っておられます多くの皆様に支えられ

がら、公私共にお世話になり、至らない私が大過無く過ごせました事を大変有り難く思い、終生忘れる事のできな思い出となりました。

なお、退職後は「株式会社ゆうゆう」に勤めさせていただく事になりましたので、一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、今後えんゆう農業協同組合の益々のご繁栄と組合員およびご家族の皆様のご健勝とご多幸をひとえにお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



齋野恒範

コスモスの郷さと ゆうゆうの 入居条件(介護度)が緩和!

(株)ゆうゆうにより昨年の十一月にスタートいたしましたサービス付き高齢者向け賃貸住宅「コスモスの郷ゆうゆう」は、一月末の時点で五十二室中二十九室三十三名(予約者三名含む)の方が入居され、充実の毎日を過ごされています。午後三時には入居されている方が二階の食事エリアに集まり、焼きたてのパンや



芋団子など毎日日替わりでおやつの日には、農協職員宮原がその場で蕎麦を打って、ザル蕎麦、温かい蕎麦と思いきいに味わっていただき入居者の交流が図られました。さて、「コスモスの郷ゆうゆう」は、当初の入居条件を「要介護2」までとさせていただきましたが、この度介護度については個別にご相談させていただきましたことになりました。入居者家族の方等とご相談の上一定度合までは、入居可能といたします。この事により組合員、地域皆様のご希望に少しでもお応えしてまいりたいと考えております。

また、二月の入居者からは、農協において組合員を対象に「ゆうゆう生活支援金」制度をスタートさせ、入居費用の軽減を図ることになりました。(下段参照)今後も組合員の皆様にご利用いただけるお役に立てる高齢者施設としてまいりますので、よろしくお願いたします。

「ゆうゆう生活支援金」制度 今月の入居者より支援開始!

「コスモスの郷ゆうゆう」入居費(家賃)を軽減します。

対象者：永年にわたり組合に貢献した正組合員、又はその家族。

入居条件：1年以上継続入居、食事サービスの利用等。

支援率決定：所得証明書等により審査し、80%から4段階となります。

支援期間：概ね5年間とします。

単位：円

支援区分	支援所得区分	家賃に対する支援率	5万5千円タイプ 支援後家賃	共益費	食費	支援後 入居費	通常 入居費
Sランク	80万円未満	80%	11,000	30,000	43,800	84,800	128,800
Aランク	80万円以上~100万円未満	50%	27,500	30,000	43,800	101,300	
Bランク	100万円以上~120万円未満	30%	38,500	30,000	43,800	112,300	
Cランク	120万円以上~140万円未満	10%	49,500	30,000	43,800	123,300	

- 【留意点】
- ①ご夫婦で入居の場合も一人ひとりに換算し支援率を算出します。
 - ②お部屋のタイプは、55,000円その他47,000円・57,000円のタイプもございます。
 - ③お部屋の数には、限りがあります。お早目に「コスモスの郷ゆうゆう」(TEL 0158-42-4165)にご照会ください。

環太平洋連携協定交渉に思うこと



湧別漁業協同組合

代表理事組合長 石本 武 男

昨年、本道の漁業は秋鮭・いか・さんま等は、前年を下回る水揚量となりました。又、ほたてをはじめ全般的に浜値が前年割れとなるなど、大変厳しい漁業環境となりました。

その中でも南米チリより銀鮭が大量搬入され、本道の鮭・鱒市場が混乱し、道東春鮭鱒の浜値急落を招いたほか、秋鮭製品や一般魚種の消流にまでこの影響が拡大いたしました。

長引く景気低迷やデフレの中で、全般的な水産物消費が減少・魚価安が進む中で、為替相場も起因し、浜値回復を牽引してきた輸出環境が一変したため、国内外で厳しい流通を余儀なくされました。

当組合は、地方卸売市場を開設し、当地で生産される魚貝類の卸売業をおこなっております。卸売市場の責務として生産者に対し、円滑に生産物を消流させることはもちろんのこと、再生産が容

易となる価格形成を構築することが使命であります。

本年につきましては、日本国内外の環境は依然として先行き不透明感が漂っており、本道漁業においても生産から加工・流通に至る分野で様々な問題が山積しております。

そのような状況の中で、世論を二分するＴＴＰ参加問題につきましては、原則反対の姿勢を取っているところであります。

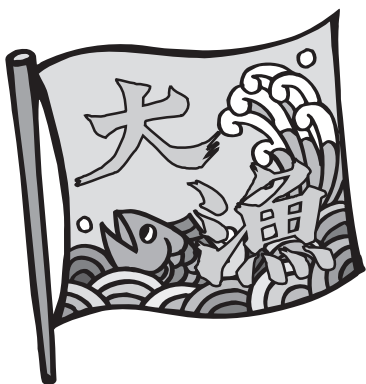
仮に、貿易自由化が実施されれば、様々な弊害が起こりうることは承知しているが、内容を見据えた中で国にＴＴＰ参加に伴う一次産業に対する保護政策を提起してもらおうとともに、十分な協議が必要ではないでしょうか。

一方、自由主義社会における漁協としての役割とは何か、地域の者が安心して暮らしていくにはどうすべきか、我々の地域に置き換えれば、地域で生産される水産物を今以上に、地元加工業者が加

工し、流通させることにより、地元産業・雇用が拡大し地元経済の発展に繋がるのではないのでしょうか。

それには官民一体となって将来展望を見据えることが不可欠であります。

将来的な国内外の食料事情を考えた場合、農水産物の供給基地として当地の漁業・農業の果たす役割は重要かつ貴重なものとなってくることは明白であるゆえ、消費者に期待され、地域の特性を生かした地産地消を浸透させるべく関係各位が一致団結し、この厳しい時代を乗り越えるよう切望するものであります。



「生産者がつくる愛食料理コンテスト」で 白滝じゃが生産部会が最優秀賞を受賞

平成二十五年一月十八日に「第六回生産者がつくる愛食料理コンテスト」が札幌市で開催され、白滝じゃが生産部会加工班の「りんごとひき肉の重ね焼き」「白滝じゃがのクリーミーマッシュポテト」をのせて〜」が最優秀賞に輝きました。

このコンテストは、道内の生産者を対象に、自ら生産した農産物や地



出品料理を調理する江面陽子さん

域食材を生かした優れた料理を表彰して、創作意欲の高揚と起業の促進を図ることを目的に道と北のめぐみ愛食運動道民会議が共催しています。今回、全道の生産者から応募があった三三作品のうち、書類による一次審査を通過した一二作品が本大会に出場し、調理実演と試食審査の結果、昨年度の優秀賞ならびに米粉賞に引き続き受賞となりました。

大会に参加した白滝北支湧別の江面陽子さんは、「白滝じゃがの美味しさを知ってもらいたいと参加したコンテストでしたので、このような賞がいただけてとてもうれしく思っています。」と笑顔で語っていました。

二月十六日には、今年で八回目を迎える「じゃがりんピック」が白滝基幹集落センターで開催されるとのことです。今後も更なる活躍が期待されます。

じゃがりんピックの入賞レシピ本のご紹介 「じゃがりんピックのじゃがいも料理」

昨年九月号（一六三号）でもご紹介しました白滝じゃが生産部会加工班が自主出版したレシピ本「じゃがりんピックのじゃがいも料理」を再度ご紹介させていただきます。

この本は、過去七回のじゃがりんピックの入賞レシピを中心に合計四六品が掲載されており、じゃがいも料理のレパートリーも主菜、副菜から、おやつ、郷土食まで、選り取り見取りの内容が掲載されています。

昨年の九月から、遠軽町内の左記施設ならびにお取り寄せで販売しておりましたが、予想を上回る反響があり、二五〇〇部を完売したことから、今回増刷となりました。

この本を手にとっていただいたこ

とがきっかけとなって、皆様方の食卓にじゃがいも料理が並んでいただければ幸いに存じます。

定価五〇〇円＋税（通販は送料一〇〇円）

【町内各施設での販売お取扱い】

- 遠軽 木楽館、虹のひろば管理棟
- 生田原 ちゃちゃワールド、ノースキング
- 丸瀬布 木芸館、マウレ山荘
- 白滝 白滝ジオパーク交流センター、道の駅しらたき

購入にかかわる申込みお問い合わせは、事務局の大久保真由美さんまでお願いいたします。

FAX 〇一五八・四八・二二三〇
メール mayuzou@violin.ocn.ne.jp



「じゃがりんピックのじゃがいも料理」
オールカラー刷り 66 ページで
盛り沢山の内容です

・ 専門部会役員名簿

平成25年1月23日 現在

ブロッコリー	玉 葱	麦	特 作	畜 産	農 機
				◎高谷 慎二 竹内 洋文 ○林 秀幸	◎志鎌 輝嘉
				今井 覚	花木 寿美
				井上 美奈	小倉 広嗣
工藤 茂樹	安本 崇 岡村 英巳	三品 義和 三品 雅敏	◎岡村 英巳		吉村 智之
平野 俊幸 池田 輝男	◎花木 慶喜 佐藤 弘朗 梶原 矢美 上松 一美	城岡 和浩 ○山口 秀雄	森谷 満久		板垣 徳弘
宍戸 正幸 ○野田 秀利	八巻 武則 菅野 敏美	斉藤 秀樹 宮嶋 浩力	加藤 聡		武藤 俊美
◎平野 寿雄	○井上 靖 八巻 徹	小崎 勝敏	出口 博徳		花木 清範
					福島 達也
横尾 俊雄	○山田 忍 高柳 誠 和藤 利 藤井 勝美	○北村 満 篠原 健一	中川 悠一		○菊池 隆行
		高柳 雅一			
藤井 和人 中川 雅元	杉原 武純 吉田 和弘	◎中川 雅元	○中川 隆司		増田 公俊
				片岡 幸義	井上 実
		岡田 一司	松崎 哲衛		高栖 正則
					木暮 武良
		小森 正義 前島 英樹	荒井 良助		松田 勤
岡田 剛制		伊藤 裕樹	伊藤 裕樹		沢口 一義
○大河原正一			○大河原正一		平吹 守
			岡村 貴幸		岡村 貴幸
		上野 義紀			○草野 敏弘
		原田 信男	丹羽 範史		大久保 淳
		関東 友幸	新国 純一	鹿野 憲嗣	柳田 拓馬
		仁木 一好	西原 勝義	秋葉 常男 酒井 昭広	西原 勝義
				工藤 明範	小山田和美
鈴木 光俊 牧野 正俊	井上 政徳 菅井 誠	片岡 節夫 箭内 秀幸 岩城 健治	長谷川 秀利 菅井 正志	阿部 和彦 菅井 正志 菊地 敏明	岩城 健治 佐藤 克哉
11	16	19	14	10	22

【◎部会長 ○副部会長】

平成25年度 農事部長

	農事部名	農協役員	農事部長	酪農	ビート
1	富美	関口 哲治	横山 俊一	◎青柳 敏孝 齐藤 直幸 木村 弘之 松田 和浩	
2	上富美	鈴木 光俊	山口 一行	千葉 実	
3	開盛	小倉 武	秋葉 宏之	秋葉 宏之	
4	四の一	阿部 和彦	牧野 克好		三品 拓也
5	四の二	井上 政徳	高橋 源之		◎石田 昭夫 原田 好広
6	四の三	片岡 節夫	国枝 徹		○渡辺 健一 大泉 隆夫
7	屯市	長谷川 秀利	花木 寿一郎	花木 寿一郎	八巻 徹
8	札富美		深見 輝美	○片岡 満雄 安藤 弘司	
9	五の一	牧野 正俊	藤井 浩行		山田 信幸 高嶋 慎一
10	五の二		高柳 雅一	○沢口 豊	
11	五の三	中川 菊夫	加藤 孝明	松浦 健治	松浦 敬貴
12	旭	佐藤 直行	中田 誠	中田 誠	
13	社名 渕	箭内 秀幸 石丸 政雄	岡田 一司	伯谷 清人 佐竹 和利 ○阿部 光浩	石丸 博雄
14	学 田		渡辺 進司	遠藤 政宏	井上 昭夫
15	遠 軽	菅井 正志 菅井 誠	松田 良一	坂本 俊彦 鈴木 和弘	○前島 英樹
16	清 川		笹原 仁	石山 幸一	相田 幸博
17	瀬戸瀬 1	菊地 敏明	吉田 義巳	○高橋 敬貴	大河原正一
18	瀬戸瀬 2	山口 哲朗	岡村 貴幸	新岡 敏幸 林 秀和	
19	丸 瀬 布	佐藤 克哉	小野 恵治	須藤 智弘	
20	白 滝	岩城 健治	古関 則一	岡田 秀雄	菊地 伸幸
21	安 国	久須田 栄治	橋本 勝	情野 修	新国 純一
22	生 田 原	高橋 淳	堀江 広義	堀江 広義 鈴木 智志	秋田 勝利
23	清 里		小山田 和美	梶田 政實	
/	担当役員			関口 哲治 箭内 秀幸 久須田 栄治	井上 政徳 長谷川 秀利
	180	20	23	28	17

※酪農部会は各地区酪農組合総会后に改選予定

第四十二回上湧別玉葱振興会定期総会 花木慶喜氏(四の二)が会長に選出される



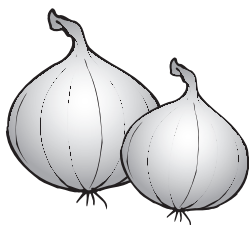
第42回上湧別玉葱振興会定期総会の様子



開会挨拶をおこなう横尾俊雄会長



功労者表彰を受けた鈴木勝義氏



上湧別玉葱振興会は、平成二十五年一月九日に第四十二回定期総会をJA本所大会議室で会員六一名中、五四名(本人出席五一名、委任出席三名)が出席のもと、各関係機関から来賓各位を迎えて開催いたしました。

定期総会は、花木慶喜副会長の開会宣言で始まり、横尾俊雄会長からの開会挨拶では、昨年の玉葱作況等について話があり、来賓祝辞では、湧別町原田町長、JAえんゆう中川代表理事組合長、ホクレン北見支所青果課藤原課長、網走農業改良普及センター遠軽支所五十嵐支所長からそれぞれ

祝辞をいただきました。

その後、議長に四の一地区の三品義和氏を選出し、議事進行いたしました。

平成二十四年度事業報告ならびに収支決算書、平成二十五年事業計画ならびに収支予算書、任期満了に伴う役員改選等、すべての提出議案が満場一致で採択し、横尾俊雄会長が退任され、新たに四の二地区の花木慶喜氏が会長に選任されました。

また、議事終了後には、本年度をもって営農を終えられるため、退会することとなった四の二地区の鈴木勝義氏の功労者表彰と挨拶がありました。

閉会後は、懇親会がおこなわれ、豊穰の秋と農作業の安全を祈願し、それぞれ親睦を深め散会となりました。

☆新役員(敬称略)

- | | | |
|----------|-------|---------|
| 会長 | 花木 慶喜 | (四の二) 新 |
| 副会長 | 井上 靖 | (屯市) 再 |
| 副会長(兼会計) | 山田 忍 | (五の二) 新 |
| 監事 | 藤井 浩行 | (五の二) 再 |
| 監事 | 三品 義和 | (四の二) 新 |

上湧別玉葱振興会青年部 第三六回定期総会を開催



第36回上湧別玉葱振興会青年部定期総会の様子

上湧別玉葱振興会青年部は、平成二十五年一月十八日に第三六回定期総会をJA本所大会議室で会員二十二人中、一八名（本人出席一七名、委任出席一名）が出席のもと、各関係

機関から来賓各位を迎えて開催いたしました。定期総会は、高嶋慎一副部長の開会宣言で始まり、加藤聡部長の開会挨拶では、昨年の玉葱作況等について話があり、来賓祝辞では、JAえんゆう中川代表理事組合長、湧別町山崎農政課長、上湧別玉葱振興会花木会長からそれぞれ祝辞をいただきました。

その後、議長に四の一地区の三品拓也氏を選出し、議事進行いたしました。

平成二十四年度事業報告ならびに収支決算書、平成二十五年事業計画ならびに収支予算書、任期満了に伴う役員改選等、すべての提出議案が満場一致で採択し、加藤聡氏が部長に再任されました。



北見農試小野寺主査から排水改善対策を学ぶ部員たち

平成二十五年一月八日上湧別玉葱振興会青年部研修会をJA本所大会議室で開催し、十四名の部員が出席しました。

昨年、圃場の排水不良に悩まされたことを受けて、北見農業試験場生産環境グループ主査の小野寺政行氏を講師に招き、「圃場の排水改善対策」を勉強しました。

小野寺氏から、圃場で排水不良が発生する要因、排水の改善方法と行う上での留意事項をわかりやすく教えていただき、出席した部員一同も真剣な面持ちで話に耳を傾けていました。また、講演終了後の質疑応答では、部員から様々な質問が出るなど、有意義な研修会とすることが出来ました。

圃場の排水改善対策を勉強しました 上湧別玉葱振興会青年部研修会を開催しました

身も心もゆっくり骨休め ～年金友の会冬の温泉保養が開催されました～

去る、一月二十二日から二泊三日で、阿寒温泉「ニュー阿寒ホテル」にて温泉保養を実施いたしました。上湧別地区四十三名、遠軽地区三十三名、丸瀬布白滝地区六名、生田原地区十名、合計九十二名の参加を得て開催されました。

一日目の宴会では八巻副会長の乾杯挨拶で宴会が始まりました。ビンゴゲームに、唄・踊りと楽しみながら和やかな内に一日目の宴会も終了となりました。

二日目、午前中は老人クラブでもお馴染みになっている「スロットボール大会」です。このゲームは、実力よりもその日の調子と運でスコアが変動するゲームです。打ったび、「ボールにおまじないをする人」や「言い訳をする人」など、大盛り上がりでした。また、あがる参加者は大声で熱烈な声援を最後まで贈りつづけ、会場は大変にぎやかなものでした。

その夜の宴会では、スロットボールの表彰を行いました。今回はいつもの順位表彰の他に、「農協観光賞」「ニュー阿寒ホテル賞」更に、熱烈な応援をしてくれた参加者へは「八巻副会長から特別賞」と、今までは無かった賞があり、盛り上がりました。賞品提供下さった方々ありがとうございました。

表彰の後は、カラオケと舞踊で日頃の練習の成果を披露されました。この日は「湧別の柳沼氏」が白のスーツに着替えて、華麗なマイク捌きで司会を務めていただきました。一般参加者の後には職員から代表して「佐藤哲哉氏」が「兄弟船」を熱唱し、



仮装して唱う参加者



素晴らしい日本舞踊でした



最後は北海盆踊りで大盛り上がりでした

えんゆう地区プロッコリー生産組合 第二十六回定期総会を開催

えんゆう地区プロッコリー生産組合は、平成二十五年一月十七日に第二十六回定期総会をJA本所大会議室で会員八六名中、六一名（本人出席四九名、委任出席一二名）が出席のもと、各関係機関から来賓各位を迎えて開催いたしました。

定期総会は、大河原副組合長の開会宣言で始まり、平野寿雄組合長からの開会挨拶では、昨年のプロッコリーの作況等について話があり、来賓祝辞では、JAえんゆう中川代表理事組合長、湧別町山崎農政課長からそれぞれ祝辞をいただきました。

その後、平野組合長が議長を兼務し、議事進行



第26回えんゆう地区プロッコリー生産組合定期総会の様子

いたしました。平成二十四年度事業報告ならびに収支決算書、平成二十五年度事業計画ならびに収支予算書、任期満了に伴う役員改選等すべての提出議案が満場一致で採択し、平野寿雄組合長が組合長に再任されました。

上湧別農業経営研究会が 簿記研修会を開催しました

上湧別農業経営研究会（会長 牧野克好氏）は、平成二十五年一月二十五日に簿記研修会を開催し、多くの会員がそれぞれのパソコンを持ち込んで、簿記の記帳をおこないました。

三月に確定申告を控えていることもあり、出席者各位は、お互いにわからないところを教え合いながら、昨年の自分の収支をパソコンに入力を進めていって、参加者それぞれに有意義な研修会となりました。



わからないところは教え合いながら進めていきます

ステップアップ農業基礎講座で 「農家経営設計」を学ぶ

平成二十五年一月三十日、JA本所大会議室で網走農業改良普及センター主催によるステップアップ農業基礎講座合同コースの第二回目が開催されました。

今回は、「農家経営設計」をテーマとして、普及センター遠軽支所の樋口いずみ専門普及指導員と北海道指導農業士の那須美由紀さんから教えていただきました。

自分たちの農業と生活の夢を実現するためにも、



農家経営設計について学びました

ライフステージ毎の変化を考えた農家経営設計や家族経営協定などについて、具体例を交えながら話があり、出席者も真剣に話に耳を傾けていました。

普及センターより



畑作

〜土壌診断結果の活用〜

近年、リン酸やカリが蓄積したほ場が見受けられます。土壌診断結果を基にして無駄な施肥を省き、所得を確保しましょう。

一 リン酸、カリの蓄積状況
過去の調査からリン酸は7割、カリは3割以上のほ場が過剰でした。

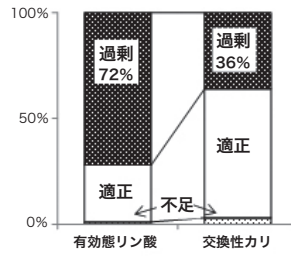


図1 リン酸、カリの蓄積
注)遠軽町、湧別町、佐呂間町の畑作物、野菜ほ場 (たまねぎほ場は除く)平成19～20年429点
リン酸の基準(mg/100g):10～30、カリ:15～30

図1 リン酸、カリの蓄積

二 土壌診断を活用した適正施肥
ほ場の土壌診断値が、基準値に比べてどの水準にあるかを判定し、施肥量を決定します。過剰な場合は減肥、不足している場合は増肥となります。

三 有機物を評価した減肥
有機物(堆肥・緑肥等)は窒素、リン酸、カリを含むため、減肥することが可能です。

四 てんさい低コスト施肥の例
平成二十二～三年に直播てんさいの適正施肥試験を行いました。収量、糖分はほぼ同等でした。肥料費が大きく減ったことで、所

得は一〇a当たり一万七百元増加しました(詳細は営農のしおり2013)。

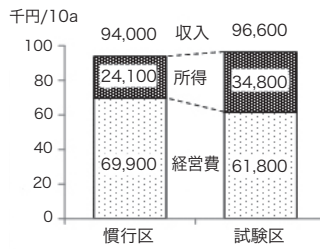


図2 適正施肥試験の所得差
注)遠軽町、湧別町6ほ場の平均
経営費は肥料費、物材費、労働費、地代資本利子

試験の一例

土壌診断結果(単位:mg/100g)
可給態リン酸 74(高い)
交換性カリ 80(極高い)

施肥対応
リン酸 施肥標準の50%
カリ //

↓ パーク堆肥 4t/10a施用

施肥
慣行区
BBS119 155kg/10a
試験区
BBS119 50kg/10a
尿素 25kg/10a

五 根張りの改善

適切な施肥を行っても、作物の根張りが悪いと、十分に養水分を吸収できません。心土破碎等有効土層を拡大し、施肥効率を向上させましょう。

土壌の採取方法
○採取時期 作物収穫後、または次作の施肥前に採取する。
○採取法 表層を薄く剥いてから、概ね二十cmの深さまで採取する。
○採取地点 一筆のほ場から五カ所以上を採取し、よく混合する。
○最低三～五年ごとに実施する。

農家経営

一 軽労化とアンケート結果

作業者の疲労や労力を軽減する「軽労化技術」の調査・研究が進んでいるので紹介します。

図一は遠軽支所管内で行った軽労化に関するアンケート結果です。

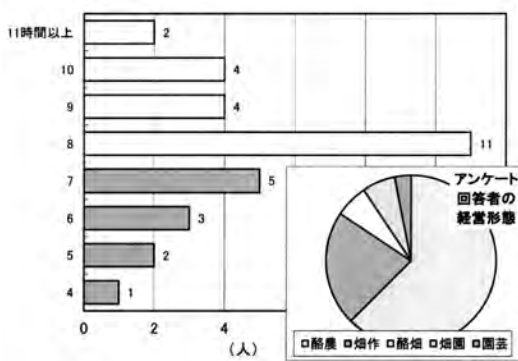


図1 平均的な作業時間(農業者32名へのアンケート結果より)

二 負担を軽くするため

軽労化対策の必要性は約四十パーセント(十四名)が感じ、九名は体力的な負担から「経営の継続が困難である」と回答しており、今後重要な課題になるといえます。

最近では作業の負担を軽減する補助スーツ(写真)も開発され市販されています。

疲労を蓄積させず、農作業を効率的・安全に進めるためにも、軽労化への対策をとってみませんか?

表1 身体の部位別の疲労の程度(数次は回答人数)

	首	肩	腰	背中	ひじ	ひざ	腕部	脚部
疲労を感じない	6	5	3	5	9	5	6	5
翌日には解消される	5	1	3	2	0	3	2	5
2～3日後に解消される	1	2	4	3	1	2	2	2
1週間程度で解消される	0	2	2	0	0	1	0	0
慢性化している	9	14	17	9	5	6	8	7



開発が進んでいるスマートスーツ・ライト
(写真提供:㈱スマートサポート)

理事会のあらまし

第一二回理事会

(平成二十四年十二月二十六日)

◇報告事項

- 一. 農事部懇談会の主な意見・要望について
- 二. JA全国監査機構期中監査における事務整備を要する事項の整備状況について
- 三. 組合員の異動について
- 四. オホーツクJA役員研修会について
- 五. 共済事業進捗状況
- 六. コスモスの郷ゆうゆう入居者に対する助成について
- 七. その他

◇議案

- 一. 平成二十四年度自己査定に係る土地価格評価について
- 二. 原案通り承認されました
- 三. 出資金の一部譲渡について
- 四. 原案通り承認されました
- 五. 固定資産の取得について
- 六. 原案通り承認されました
- 七. 規定類管理規程の一部改訂について
- 八. 原案通り承認されました

第一三回理事会

(平成二十五年一月七日)

◇報告事項

- 一. 貯金特別推進の結果
- 二. クミカン年末整理結果
- 三. その他

◇議案

- 一. 理事に対する資金の貸付について
- 二. 原案通り承認されました

第一四回理事会

(平成二十五年一月二十八日)

◇報告事項

- 一. 農事部長・部会役員合同会議結果

◇議案

- 一. 平成二十五年基本方針・准訂実施事項について
- 二. 原案通り承認されました
- 三. 平成二十五年固定資産・償却資産の取得計画について

- 三. 職員との給与改定について
- 四. 原案通り承認されました
- 五. 貸付金利率の最高限度額の決定について
- 六. 原案通り承認されました
- 七. 理事に対する資金の貸付について
- 八. 原案通り承認されました
- 九. 役員と組合の取引基準について
- 十. 原案通り承認されました
- 十一. コンプライアンス・プログラムについて
- 十二. 原案通り承認されました
- 十三. 平成二十四年度内部監査報告および平成二十五年内部監査計画について
- 十四. 原案通り承認されました
- 十五. 組合員の資格審査について
- 十六. 原案通り承認されました
- 十七. マイカーローンキャンペーンの実施について
- 十八. 原案通り承認されました
- 十九. 出資金の一部譲渡について
- 二十. 原案通り承認されました
- 二十一. 固定資産の処分について
- 二十二. 原案通り承認されました
- 二十三. 債務保証委託申込に伴う外部出資取得について
- 二十四. 原案通り承認されました
- 二十五. コスモスの郷ゆうゆう入居費負担軽減制度によるゆうゆう生活支援金要領について
- 二十六. 原案通り承認されました
- 二十七. 期末手当の支給について
- 二十八. 原案通り承認されました

読者の声

十一月十三日の『一日皆貯金』ご苦勞様でした。

毎年五百円玉貯金をしていいますが、今年は思ったより少なくてがっかりです。

来年こそ気合い入れて目指せ十万円です？

(P・N隠れGLAYファン)

一日皆貯金のご協力ありがとうございます。

抽選になります。賞金も当りますので、是非たくさん貯金していただきたいと思います。

今年も何とかクミカンの整理も終わり、来年も農家が出来そうです。主人と二人、身体に気をつけながら頑張ります。

農協の職員の皆さんもよろしくお願いたします。

(匿名)

健康である限り、農家の皆様方が安心して営農出来るようJAも一生懸命サポートしてまいりますので、JAに對しまして、ご理解ご協力賜りますようよろしくお願申し上げます。

